

平成23年度 環境活動レポート

(対象期間：平成23年4月～平成23年6月)



平成23年8月12日 発行

NTT北海道テレマート株式会社

目 次

目次	1
1. 会社概要等	2
2. 環境方針	4
3. エコアクション21対象範囲	5
4. 推進体制	5
5. 環境目標	7
6. 環境活動計画と取組結果の評価	8
7. 環境関連法規等の遵守状況等	10
8. 代表者による全体評価と見直し結果	11

1. 会社概要等

(1) 会社名及び代表者名

エヌ・ティ・ティ北海道テレマート株式会社
代表取締役社長 伴 秀 実

(2) 所在地

本 社：札幌市中央区南22条西6丁目2-22
エムズ南22条ビル第2ビル
電話011-530-5200
事業所：「事業所等一覧」のとおり

(3) 事業内容

コンタクトセンター事業	コンタクトセンター運営 アウトバウンドオペレーション インバウンドオペレーション マーケティングリサーチ
人材派遣事業	一般労働者派遣 職業紹介 紹介予定派遣
NTTグループ事業	料金センタ運営 116センタ運営 高度電話カスタマセンタ運営 テクニカルサポートセンタ運営

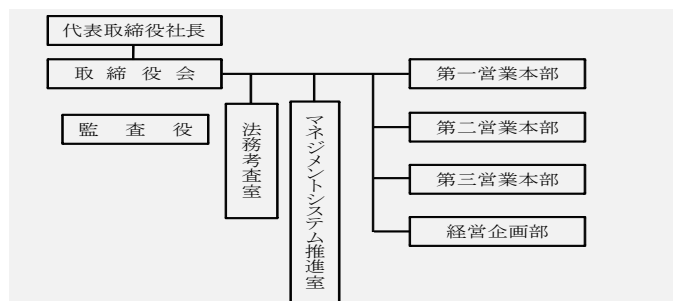
(4) 創 立 昭和61年11月18日

(5) 資本金 3,000万円

(6) 事業の規模

		平成21年度	平成22年度
営業収益	(百万円)	18,845	17,469
従業員数	(人)	4,232	4,546
総床面積	(㎡)	25,154	28,149

(7) 組織図



(8) 事業所一覧

平成23年4月1日現在

	組織	ビル名	住所
第一 営業 本部	営業部門		
	営業・ワンダー・業推・営企	ユーネットビル	〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目1番21号
	旭川支店	NTT10条ビル	〒070-0040 旭川市10条通10丁目
	函館支店	NTT東雲ビル	〒040-0036 函館市東雲町14-8
	釧路支店	NTT釧路黒金ビル	〒085-0018 釧路市黒金町9丁目2
	帯広支店	NTT西ビル	〒080-0014 帯広市西4条南5丁目1
	北見支店	NTT北7条ビル	〒090-0027 北見市北7条東1丁目
	オペレーション部門	エムス南郷通ビル	〒003-0023 札幌市白石区南郷通9丁目北5-15
テクニカルカスタマ部門	ユーネットビル	〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目1番21号	
第二 営業 本部	料金事業部門	8・3スクエア北ビル	〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目32番
	116北海道事業部門		
	116札幌第一センタ	日本生命北門館ビル	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目
	函館IP受付センタ	NTT松陰ビル	〒040-0003 函館市松陰町18-29
	116神奈川事業部門		
	116旭川センタ	NTT5条ビル	〒070-0035 旭川市5条通8丁目
	116札幌第二センタ	日本生命北門館ビル	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目
	116統括部門	日本生命北門館ビル	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目
プロードバンド営業部門	ユーネットビル	〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目1番21号	
営業 第三 本部	高度電話カスタマセンタ	NTT北ビル	〒001-0033 札幌市北区北33条西8丁目1番1号
	ネットビジネス事業部門	エムス南22条ビル 第2ビル	〒064-0922 札幌市中央区南22条西6丁目2番22号
経営 企画 部門 (スタッ フ部 門)	企画部門		
	経理部門		
	人材開発部門	エムス南22条ビル 第2ビル	〒064-0922 札幌市中央区南22条西6丁目2番22号
	総務部門		
	法務考査室		
	マネジメントシステム推進室		

2. 環境方針

環 境 方 針

基本理念

人類が自然と調和し、未来にわたり持続可能な発展を実現するため、NTTグループ地球環境憲章に則り、エヌ・ティ・ティ北海道テレマート株式会社はグループ会社と一体になって、全ての企業活動のなかで、法の遵守はもとより、省エネルギー、資源の有効利用等において継続的改善に努め、常に地域社会と協同し一層の社会的責務を果たします。

基本方針

事業活動、サービスに係わる環境負荷低減を全従業員参加で行ってまいります。
また、環境保全に関する法規制を遵守し、以下の活動を行います。

- 1) 事業活動に伴う環境負荷に対して、環境目標及び環境活動計画を作成し低減に努めます。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ② 廃棄物排出量の削減
 - ③ グリーン購入の促進
 - ④ 環境配慮型サービスの提供
- 2) 環境保全に関する法規制並びに当社が同意した協定その他を遵守します。
- 3) 環境方針は公開し、社員一人一人に周知します。
- 4) 地域社会との共生を図り、社会貢献活動に協力します。

平成23年4月1日

エヌ・ティ・ティ北海道テレマート株式会社
代表取締役社長

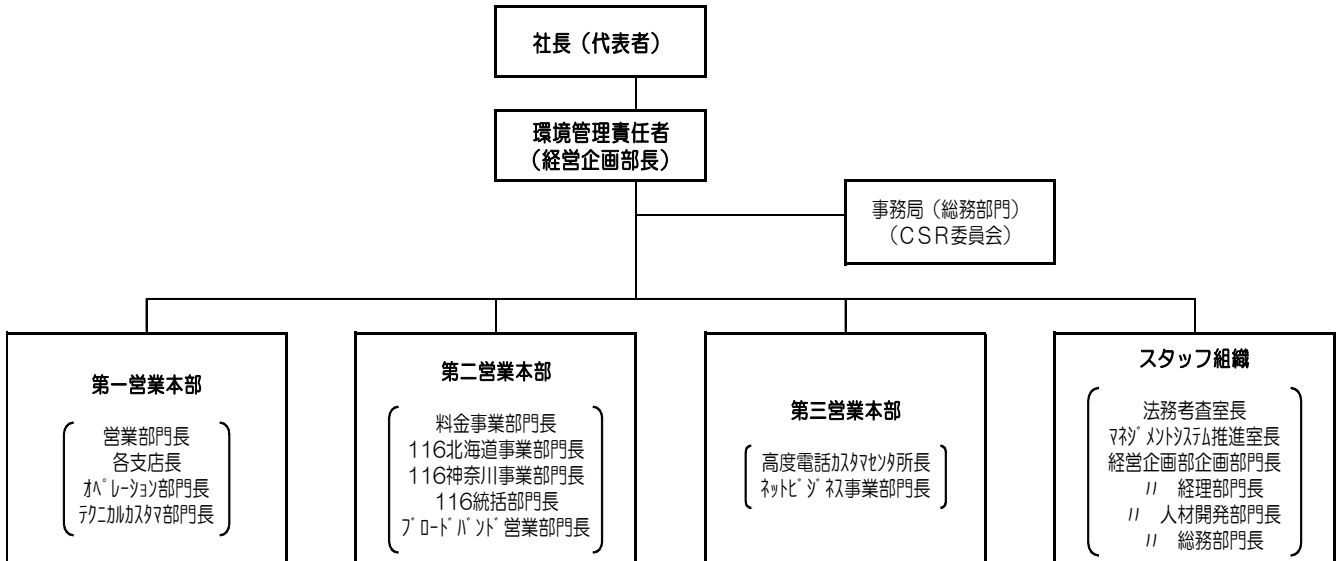
伴 秀 実

3. エコアクション21対象範囲等

- 全事業所
 - ・第一営業本部
 - ・第二営業本部
 - ・第三営業本部
 - ・スタッフ組織
- 全ての事業活動を対象とする

4. 推進体制

○「エコアクション21」推進体制



区分	主な役割と責任
社長	1. 環境方針の制定・誓約する。 2. 環境管理責任者を任命する。 3. 環境経営資源（資金、人、施設・機械装置等）を確保する。 4. 全体の取組状況の見直しに必要な情報収集を行う。 5. 取組状況の評価と見直し並びに指示をする。
環境管理責任者	1. 社長に代わってE A 21の構築・運用及び統括を行う。 2. 環境活動計画等、環境関連文書・記録の承認する。 3. E A 21の実施状況を代表者に報告する。
事務局	1. 環境管理責任者の事務的業務を担う。 2. 環境方針、環境目標等を従業員に周知する。 3. 環境目標、環境活動計画の立案する。 4. 教育・訓練の実施及び外部からの環境上の苦情等の受付を行う。 5. 適用法規の調査と遵法性チェックを行う。 6. 活動全般を補佐する。 7. 部外からの苦情処理
部門環境責任者 （各部門長等） ・ 部門環境推進者 （環境責任者の補佐）	1. 関連する環境目標及び活動計画の実施、活動状況を確認する。 2. 関連する手順の作成及び運用を管理する。 3. 緊急事態の対応手順書の作成及び対応策の試行、訓練、記録する。 4. 問題点の抽出、是正・予防処置する。 5. 関連作業に関する環境上の教育・訓練する。 6. 部外からの苦情処理（一次対応）
一般従業員	1. 部門の環境目標及び活動計画を実施する。 2. 環境改善の提案・実施する。

○ エコアクション2 1 環境管理責任者等一覧

NTT北海道テレマート(株)

本社:札幌市中央区南22条西6丁目2-22 エムズ南22条ビル第2ビル
Tel.011-530-5200

代表者	代表取締役社長	伴 秀 実
環境管理責任者	取締役経営企画部長	久保田 司
事務局	総務部門長	太 田 要
部門環境責任者		
第一営業本部	営業部門長	吉 田 順 治
	旭川支店長	唐 神 敬 司
	函館支店長	小山内 俊 満
	釧路支店長	佐 藤 繁 幸
	帯広支店長	佐 藤 繁 幸
	北見支店長	大 澤 哲 夫
	オペレーション部門長	大 島 光 明
	テクニカルカスタマ部門長	田 中 由香利
第二営業本部	料金事業部門長	島 本 知 幸
	116統括部門長	梅 本 豊
	116札幌第一センタ所長	斉 藤 隆 道
	116札幌第二センタ所長	谷内山 正 美
	函館IP受付センタ所長	松 井 一 憲
	116旭川センタ所長	北 裕 和
	ブロードバンド営業部門長	黒 田 忠 雄
第三営業本部	高度電話カスタマセンタ所長	谷 口 博 俊
	ネットビジネス事業部門長	森 良 樹
経営企画部 (スタッフ組織)	企画部門長	久保田 司
	経理部門長	毛 利 勝 美
	人材開発部門長	太 田 要
	総務部門長	
	法務考査室長	村 上 範 人
マネジメントシステム推進室長	尾 久 博	

5. 環境目標

環境目標	基準年度	単位	年度			記事
	2009年度		2010年度	2011年度	2012年度	
1. 二酸化炭素排出量削減 2012年までに10%削減	—	増減率	0.0%	▲5.0%	▲5.0%	
	982,627	CO2-kg	982,627	933,496	886,821	
(1) 電力使用量 (5ビル※：一般貸ビル) 2012年までに10%削減	—	増減率	0.0%	▲5.0%	▲5.0%	
	2,318,014	kWh	2,318,014	2,202,113	2,092,008	
(2) ガソリン・軽油使用量 2012年までに10%削減	—	増減率	0.0%	▲5.0%	▲5.0%	
	31,404	ℓ	31,404	29,834	28,342	
(3) 電力使用量 (5ビル以外NTTビル・7ビル) (数値目標なし)	数値目標の設定が出来ない(当社の数値分計不可)が、自主的な活動として各種施策を実施					
2. 廃棄物排出量 (数値目標なし)						
3. 水使用量 (数値目標なし)						
4. グリーン購入の取り組み (数値目標なし)						
<その他> 紙削減の取り組み (EJPA)21上は前2廃棄物排出量に該当)						
H21～H22年度の紙削減の取り組みを踏まえ、自主的な活動として各種施策を継続実施						

(注)※5ビル：北門館ビル、8・3スクエア北ビル、ユーマビル、エムズ南22条ビル、エムズ南郷通ビル

6. 環境活動計画と取組結果の評価

(1) 環境活動計画（対象期間：平成23年4月～平成23年6月）

項目		取組内容	責任者
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	未使用フロア・会議室、事務室昼休み等の消灯徹底	環境責任者 (環境推進者)
		空調温度の設定励行 ※冷房28℃、暖房20℃	
		PC、プリンター等の省エネモード設定及び電源オフ	
		トイレ・給湯室等の使用后電源オフの励行・確認	
	燃料使用量の削減	アイドリングストップの励行	環境責任者 (環境推進者)
		エコドライブの推進（エコドライブ講習会・研修等による運転技術の浸透）	
車両に乗せている不要な荷物の撤去			
廃棄物廃出量の削減	適切なゴミ分別の励行・実施	環境責任者 (環境推進者)	
	マイ箸・マイカップ等の推進		
	紙削減の取組み		
水使用量の削減	一人ひとりの節水意識の醸成に向けた啓発活動（トイレ・給湯室の節水ポスター等の掲示、等）	環境責任者 (環境推進者)	
グリーン購入	経理部門商品センタにおけるグリーン購入の推進	経理部門	
教育とEA21構築	社長メッセージの発信	社長（事務局）	
	エコアクション21の取組み説明	事務局 環境責任者 (環境推進者)	
	エコアクション21の構築		

(2) 取組結果の評価

項目		取組内容	目標達成状況	取組結果の評価 (○:達成 △:未達)	
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減 ※排出係数 (0.423)	未使用フロア・会議室、事務室昼休み等の消灯徹底	目標 555,410kWh 実績 542,494kWh	○ 達成度:102%	・不要な電気の消灯、空調温度の設定励行等を実施した。 ・全社トータルでは目標(▲5%)を達成したが、一部の部門において震災復興支援等で、営業時間が延長となり、目標を上回る使用量となった。
		空調温度の設定励行 ※冷房28℃、暖房20℃			
		PC、プリンター等の省エネモード設定及び電源オフ			
		トイレ・給湯室等の使用后電源オフの励行・確認			
燃料使用量の削減		アイドリングストップの励行	目標 8,405ℓ 実績 6,745ℓ	○ 達成度:125%	・ミーティング等でアイドリングストップの励行、エコドライブの推進を周知した。 ・車両保有台数の減少に伴いガソリン使用量が大きく減少した。
		エコドライブの推進(エコドライブ講習会・研修等による運転技術の浸透)			
		車両に乗せている不要な荷物の撤去			
廃棄物廃出量の削減		適切なゴミ分別の励行・実施	目標未設定 (自主的取組)	○	・ミーティング等でゴミ分別の徹底を図った。
		マイ箸・マイカップ等の推進			
		紙削減の取組み			
水使用量の削減		一人ひとりの節水意識の醸成に向けた啓発活動(トイレ・給湯室の節水ポスター等の掲示、等)		○	・音姫(トイレ用擬音装置)の活用。
グリーン購入		経理部門商品センタにおけるグリーン購入の推進		○	・経理部門商品センタによって、グリーン購入を推進した。
教育とEA21構築		社長メッセージの発信	目標:1回/年 実績:1回/年	○	4月1日 発信
		エコアクション21の取組み説明			4月15日 部門環境推進者会議
		エコアクション21の構築			6月29日 経営会議にて再周知

7. 環境関連法規等の遵守状況等

法的義務を受ける主な環境関連法規等は次のとおり。

なお、創業以来違反及び訴訟の事実なし。

法令等名称	要求事項		遵守状況
	適用・遵守事項	条項	
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分別の徹底 ・ 一般廃棄物の適正な廃棄処理の委託 	6条	遵守されている
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業廃棄物の適正な廃棄処理の委託 	11条	
家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定家電製品廃棄時の処理費用負担（家電リサイクル券の購入） 	6条	遵守されている
NTTグループ 地球環境憲章	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本理念、基本方針の遵守 	—	遵守されている

<参考：直接、法令適用を受けないが、間接的に係わるもの>

リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> ・ パソコンの長期使用、再生部品等の使用 	5条	遵守されている
グリーン購入法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境物品等の選択・購入義務 	5条	遵守されている

8. 代表者による全体評価と見直し結果

(1) 全体の確認・評価

項目	報告内容（要旨）	社長の評価
1. 環境目標の達成状況、環境活動計画の達成状況	当年度環境目標、環境活動計画及びその取組結果報告。	<ul style="list-style-type: none"> 電力削減については、全社トータルでは目標を達成したが、一部の部門において震災復興支援等により目標未達となっているため、目標値の見直しが必要である。 燃料削減については、車両台数の減少等により目標を達成したことは評価するが、今後更に削減に向けた社員意識の醸成を図る教育が必要である。
2. 外部コミュニケーション	該当なし (4～6月 0件)	—
3. 環境法規制等の遵守状況	当年度環境法規制等の確認結果報告。	<ul style="list-style-type: none"> 法令等の理解はされていると判断する。
4. 是正処置及び予防処置の実施状況	該当なし (4～6月 0件)	—

(2) 代表者による環境方針等の変更の必要性並びに指示事項

項目	変更の要否	指示事項等	回答者	回答日	回答内容
1. 環境方針	否	—	—	—	—
2. 環境目標	要	目標を検討のこと。	管理責任者	8/18	<ul style="list-style-type: none"> 震災復興支援等により目標未達となった部門について、上期の実績値をもって目標値を修正する。(10月上旬設定)
3. 環境活動計画	要	計画を検討のこと。	管理責任者	8/18	
4. システム運用	否	—	—	—	—
5. その他	—	—	—	—	—